

令和7年度 第1回リフトリーダー養成研修 in 札幌

主催：公益財団法人テクノエイド協会
実施機関：公益財団法人
フランスベッド・ホームケア財団
協力：JASPA介護リフト普及協会
期間：令和7年6月13日（金）～6月14日（土）
会場：札幌市産業振興センター
受講者数：25人
アンケート回答数：5人（回答率20%）

リフトリーダー養成研修とは

- 介護労働者の身体的負担軽減や腰痛予防のため、移動用リフトをはじめとする福祉用具の活用が望まれます。
- この研修は、身体機能のアセスメント手法や身体機能に合わせたリフトの選定、活用方法を学び、利用者の安全を守るための技術を習得し、介護に携わる専門職の資質向上を図っています。



講師紹介

福祉技術研究所（株）

代表取締役 市川 洌 先生

- 早稲田大学工学部卒業
- 1971年～ 東京都補装具研究所で福祉機器の研究・開発
- 1997年～ 東京都福祉機器総合センターで福祉機器の相談
- 2001年～ 福祉技術研究所(株) を設立。高齢者・障がい者に対する 各種福祉用具支援やコンサルティングを実施。

あらゆるリフトの種類と使用方法を熟知し、個々の利用者または施設の環境に合わせたオーダーメイド的提案ができる先生です。





研修の内容

1日目（講義）

- リフトリーダーと助成金制度
- 腰痛の原因と対策
- 介護作業とリフト

2日目（演習）

- 移乗関連用具指導法
- 実技テスト（希望者）



受講生の内訳

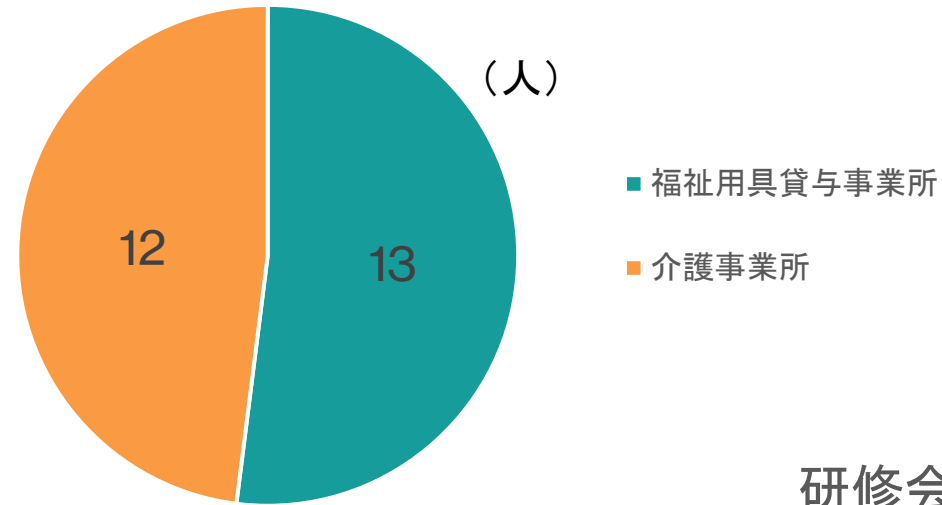


受講者数25人

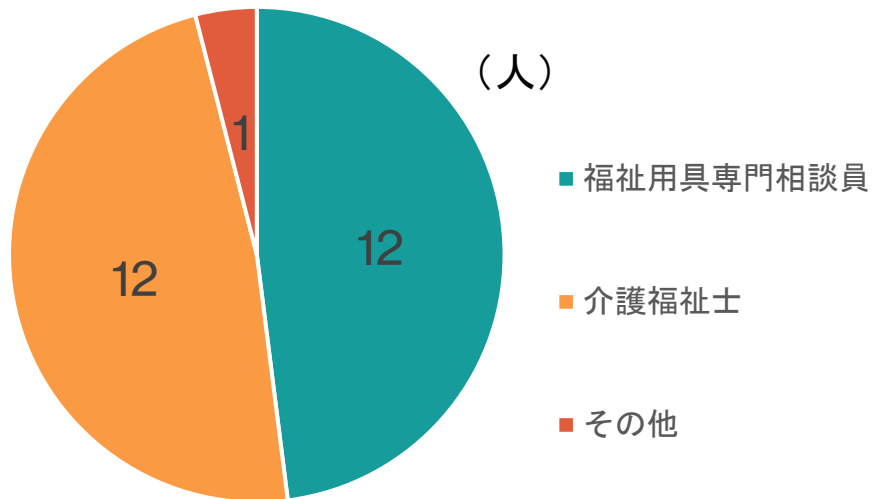


アンケート回答者数
5人

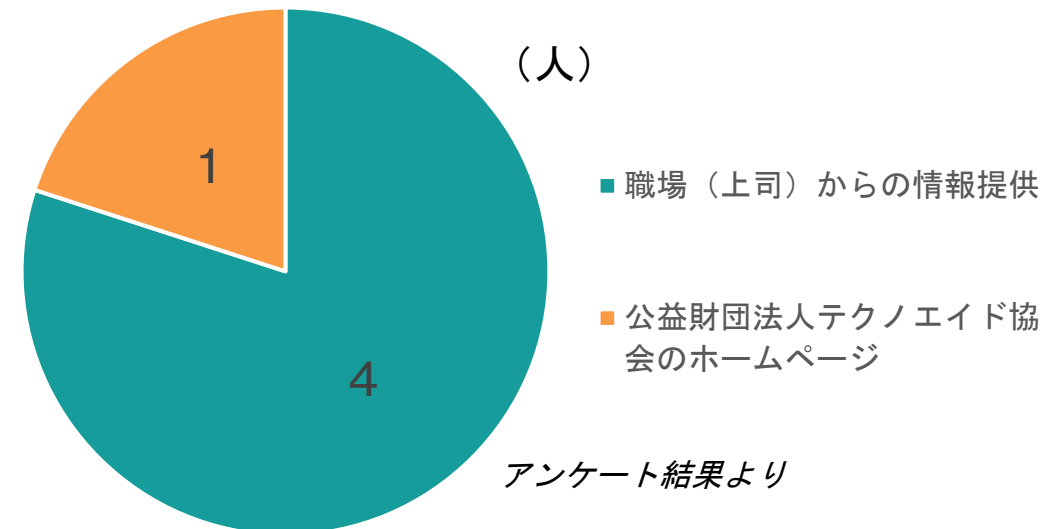
所属機関



職種



研修会を知った手段





据置式レール走行型リフト



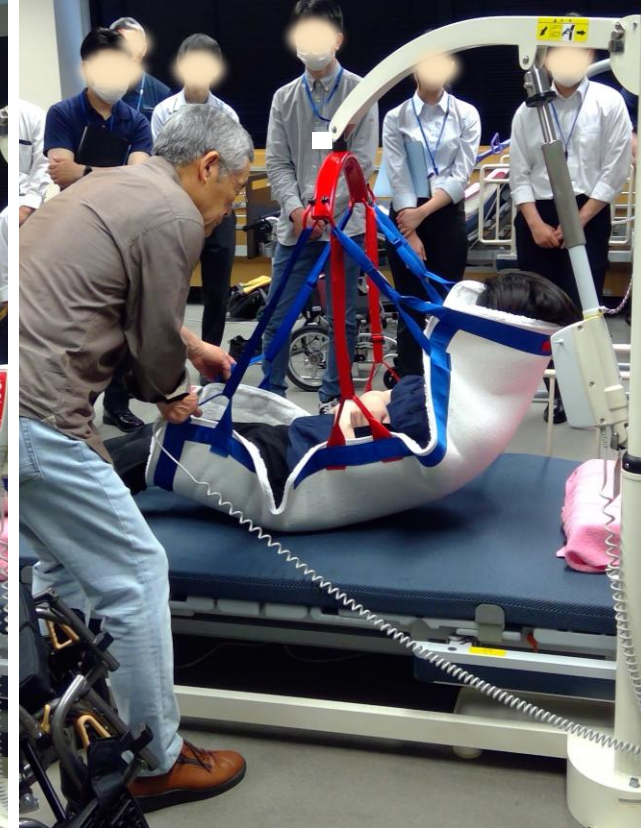
ベッド固定式リフト



ベッド固定式リフト



床走行式リフト



市川講師のデモンストレーション

ベッドから車いす乗車までの一連の流れを実演しています。



演習の様子

ベッドから車いす乗車までの一連の流れを5機種で演習します。



演習の様子

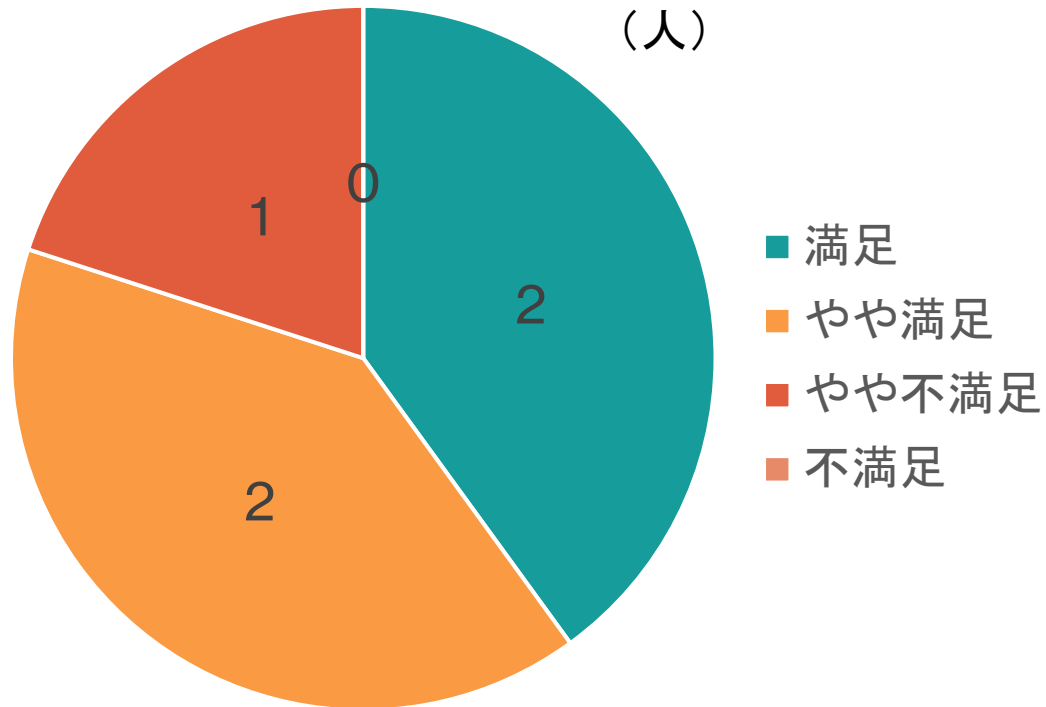




演習の様子



満足度



満足を選択した理由

- 身になる知識を学ぶことができた、実践的な知識を深く学べた。
- 普段見られないリフトを操作できて、大変勉強になった。

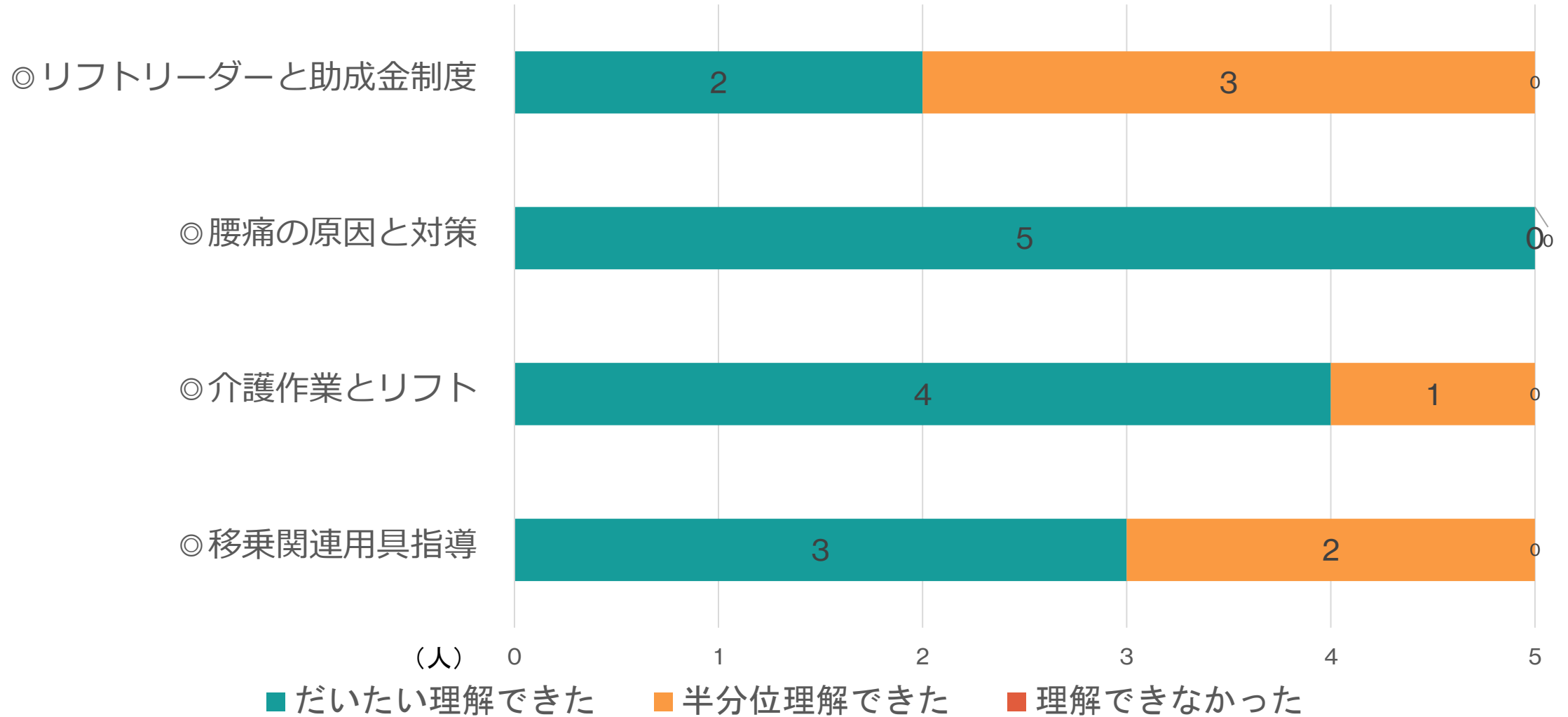
やや満足を選択した理由

- 実際の事例を写真付きで多く見られたため。
- 2日間の研修でリフトの種類、使用方法等を学ぶ事が出来とても良い機会になった。

やや不満足を選択した理由

- 座学の前半を試験内容に関わる話であってほしかった。

科目別理解度



研修の振り返り

ご参加ありがとうございました！



- アンケートの回収率が低く、ご意見や希望などの自由記載もなかったため、もっとアンケートの記載について周知すればよかったです。
- 上記の理由により、きちんとした評価はできないですが、演習の様子からみると、概ねご満足いただけた研修であったかと思われます。
- 演習時間が短いというご意見もなかったもので、20～25名程度が研修人数としては限度ではないかと考えます。
- 札幌地区は毎年多くの申込者がいらっしゃるため、開催回数
の検討をした方がよいと思いました。